

各位

昭和リース株式会社

**Boston Semi Equipment 社との業務提携による
中古半導体製造装置の売買 ならびに オペレーティング・リース事業への参入**

この度昭和リース株式会社は、米国 Boston Semi Equipment 社(以降 BSE 社)の日本法人(ボストン・セミコン株式会社:本社/東京都中央区築地、ブライアン・ジョン・バニッシュ社長)と業務提携を行い、半導体製造装置の中古市場における売買、ならびにオペレーティング・リース事業への参入を進めてまいります。

記

1. 本取り組みの概要

今回の提携を通じて昭和リースは、BSE 社の高い専門技術を背景に、日本国内の半導体メーカーが保有する中古装置の売買や、オペレーティング・リースによる装置の提供等を提案していくことで、中古半導体製造装置市場の活性化に貢献したいと考えております。2年後には同事業において年間100億円の取引を目指してまいります。

昭和リースは、各分野において高い専門性を持つ企業とのアライアンスにより、特定の分野や市場に特化した営業を推進しています。中古機械売買の分野においても、これまで国内の中古工作機械や建設機械を中心に、お客様の保有機械の買取・販売や、工場まるごとの処分を一貫して請け負う「動産一括処分」サービス等を通じ、遊休資産の流動化に力を発揮してまいりました。今回の BSE 社との提携により、半導体装置の中古市場における売買およびオペレーティング・リース事業を、同分野の柱となる事業の一つに育てていきたいと考えております。

2. BSE 社の概要

提携先の BSE 社は、大手半導体検査装置メーカーの元上級副社長職であるダグ・エルダー氏が、米国の中古半導体製造装置の再販売会社 Test Advantage 社他を2010年に買収し、事業を開始しました。現在は、米国、台湾、シンガポール等、半導体メーカーが集積しているエリアを中心に、事業を展開しています。

創業者のダグ・エルダー氏をはじめ、BSE 社の経営陣や販売責任者の多くは大手半導体検査装置メーカーの上級職出身であり、同社はその専門技術に裏付けされた半導体検査装置や前工程装置への資産査定、および半導体テスター(ATE)の再生・再構成に大きな強みを持っております。

例えば、20年も前の検査装置の買取や、検査装置に使用するボード単位での売却や取得は、BSE 社が高い専門技術を有しているからこそできる、他に類を見ないサービスです。ボード単位で取り扱うことにより、少ない金額での検査装置の再生を可能とするなど、同社は日本の半導体メーカーの生産設備の見直しを通じ、お客様の資産の有効活用にご貢献していきたい考えです。

以上